

理化学研究所／ガーディアンロボットプロジェクトの紹介

概要

理化学研究所は、1917年(大正6年)に財団法人として創設され、現在は物理学、工学、化学、数理・情報科学、計算科学、生物学、医科学など、広い分野で研究を進めています。ATR内では、情報統合本部ガーディアンロボットプロジェクト(GRP)と革新知能統合研究センター(AIP)が活動しています。

特徴

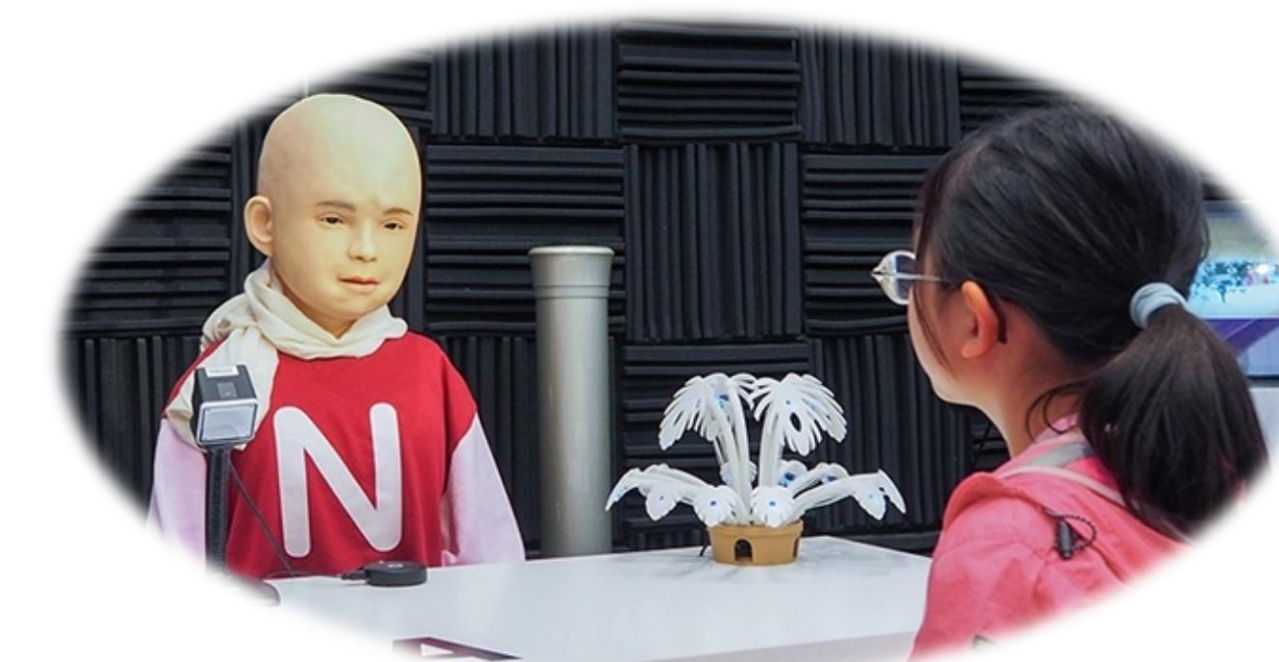
- 理化学研究所は、世界最高水準の研究開発成果を生み出し、日本の科学技術・イノベーションシステムを強力に牽引し、人類社会に貢献する中核拠点としての役割を果たします。
- 今回のポスター展示では、理化学研究所の概要、けいはんな地区での理化学研究所の概要、その他理化学研究所の研究活動の概要を紹介しています。
- さらに、ガーディアンロボットプロジェクトにおいて開発中のロボット「Nikola(ニコラ)」「Aetro(エアトロ)」「Indy(インディ)」の体験を準備しています。(時間帯によっていずれかのみでの体験になることがあります。)体験の際には、アンケート等による研究への参加もお願いしていますので、可能な範囲でご協力をお願いします。

今後の展開

- ガーディアンロボットプロジェクトにおいては、今回の体験実施で得られたデータを生かして、人に寄り添い、人が「こころ」を感じる自律的なロボットの開発を目指していきます。

テーマ「社会課題と向き合う科学技術の最前線」との関連

- 理化学研究所では、100%出資により(株)理研イノベーション(<https://www.innovation-riken.jp/>)を設立し、知的財産等の産業界への技術移転を積極的に進めています。



ガーディアンロボットプロジェクト
ロボット Nikola (ニコラ)

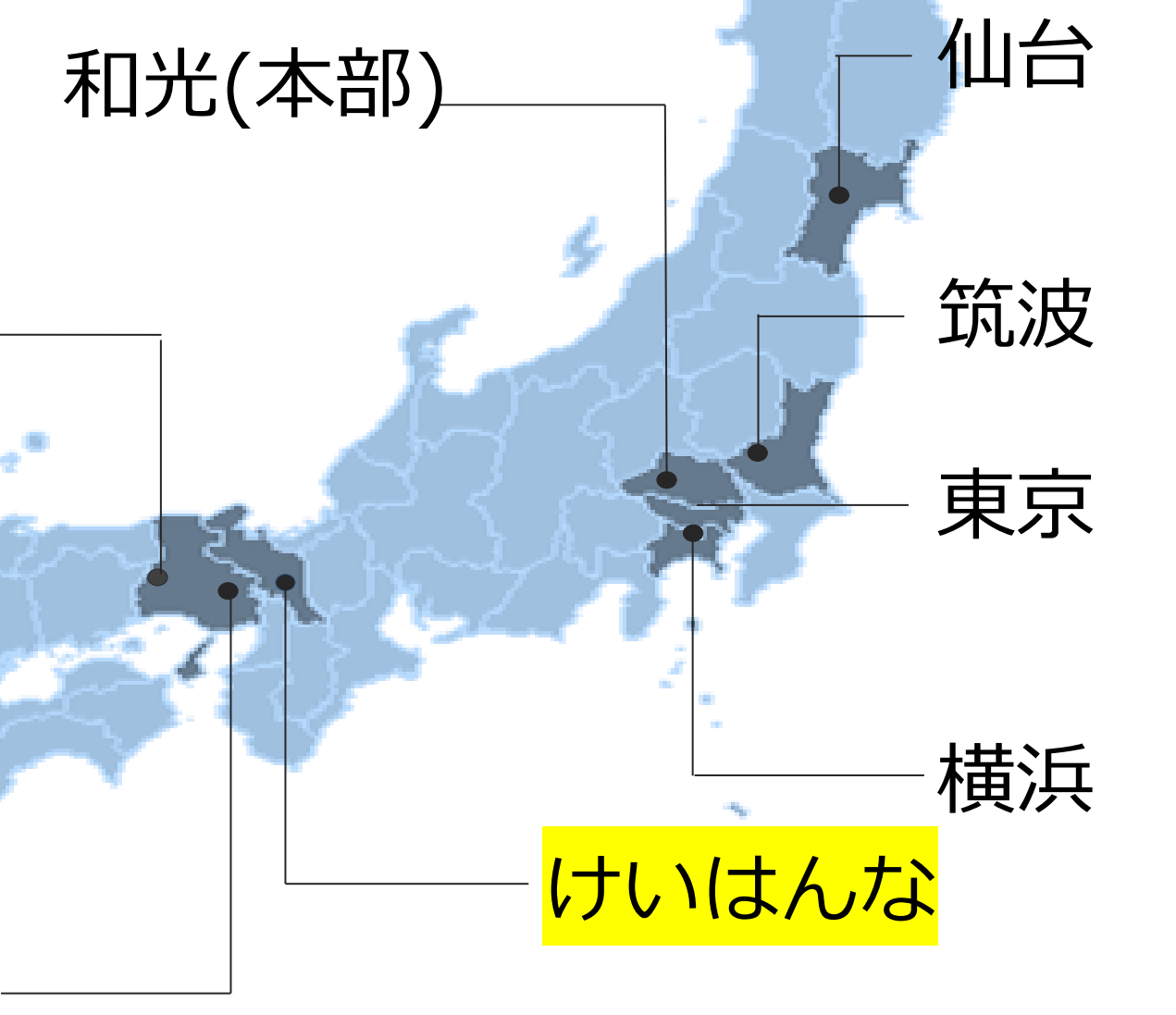


ガーディアンロボットプロジェクト
ロボット Aetro (エアトロ)



ガーディアンロボットプロジェクト
ロボット Indy (インディ)

国内拠点



海外拠点

- ・ 理研BNLセンター (アメリカ)
- ・ シンガポール事務所
- ・ 北京事務所
- ・ 欧州事務所 (ベルギー)